

保谷小教育目標
すすんで学ぶ子
助け合う子
元気な子

保小だより



NO. 444・2月号 西東京市立保谷小学校

平成31年1月31日

保谷小ホームページ <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/>

安心・安全のため、日頃の備えを充実！

副校長 飯塚 庫健

副校長として間もなく1年が経とうとしている今、子供たちの学力を上げることはもちろんのことですが、最も大事だと思えることは保谷小学校の子供たちの命です。

学校生活をより安心・安全に過ごすため、学校全体で、毎月1回の避難訓練を様々な事を想定して実施しています。

また、私も災害時の責任者として、定期的に西東京市危機管理室の方々の協力のもと、防災行政無線の点検及び訓練も行っています。

先日は早朝から、市の危機管理室の職員の方々に出向いてもらい、本校の「防災備蓄倉庫」に保管している主な備蓄品や用途などについて点検をしていただきました。

そこで、どのようなものが備蓄されているか改めてお知らせしたいと思います。

① 避難施設の開設に必要な資機材

・避難施設受付・危険箇所や立ち入り禁止場所に使用する各種テープ類・避難の誘導や伝言に使うメガホンや伝言シート・ホワイトボードやマーカー等、様々な文房具類・ゴミだけでなく、雑品仕分け用90リットルの袋
・照明、暖房、夜間の受付等で使う延長コード・避難施設関係者が識別用に着用する簡易ベスト・体育館内区割りや防水などで使うブルーシート・トイレが使用不能の際、校庭のトイレエリアに設置する簡易トイレ・簡易テント・避難者等の安否確認に利用する災害時用特設公衆電話（5台・電源不要・電話回線収納箱・5回線、うち1回線は国際電話対応）

② 照明用の資機材

・夜間停電時に使用する投光機セット
・夜停電時、投光機の電源として使う発電機
・発電機用の燃料、ガソリン缶

③ 救助に必要な資機材

・救出、救助用に使う救助工具セット（スコップ、ジャッキ含む）・資機材の運搬、負傷者、歩行困難者の運搬等に使う担架、リヤカー

④ 避難施設開設後に準備する資機材等

・炊き出し用備蓄食料のアルファ化米・避難者配布用の毛布・パーティション（間仕切りセット）・体育館の床に敷いて使う災害用カーペット・ペット用のケージ・組み立て式煮炊レンジ・応急給水セット・緊急用ろ過器
・電気ストーブ・肌着セット、抗菌消臭剤等の生活用品セット類及びエコロジー食器セット。
以上が保管されている主な備蓄品や用途です。

また、小学校の体育館では約420人が収容可能となっております。飲料水の確保については、1人1日3リットル飲むとして、3日分確保を前提とすると、保谷小学校の受水槽では約2000人分が蓄えられています。

このことから、避難者だけでなく、近隣の住民の皆様へも飲料水を配布できる余裕がございます。さらに、応急給水機材がありますので、本校では、東門を入った左側、花壇の前あたりに組み立てて飲料水を供給することが可能となっております。

学校全体として、定期の避難訓練を充実させると共に、管理責任者として日々の備えを怠らず、保谷小学校の子供たち、保護者、地域の皆様の安心・安全に努めてまいります。

保護者による学校評価

日頃より本校の教育活動についてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。12月に行いました学校評価の集計結果をお知らせいたします。ご多用の中、学校評価アンケートに多数のご協力をいただきまして、ありがとうございました。

平成 30 年度2学期 学校評価アンケート集計結果

西東京市立保谷小学校

児童数： 517	回答数： 497	回収率 96.1%
----------	----------	-----------

	☑ そう思う	☒ ややそう思う	☐ あまりそう思わない	☐ まったくそう思わない	■ 無回答
1 本校の教育目標を知っている。	38%	50%	10%	3%	
2 学校からの通信には、目を通す。	75%	23%	2%		
3 学校の学習環境は良く整備されている。	46%	46%	6%	1%	
4 通信（含ホームページ）の内容はわかりやすい。	41%	52%	5%	1%	
5 学校公開・行事等は、よく参観する。	39%	49%	11%	0%	
6 学校公開・行事等の内容は、充実している。	44%	50%	5%		
7 教科指導が、準備や工夫が行われている。	41%	54%	4%		
8 学校が熱意をもって、学習指導している。	50%	45%	5%	0%	
9 自分の児童の学力は、定着している。	31%	55%	13%	1%	
10 児童の体力を育てる指導が行われている。	36%	55%	10%	0%	
11 健康指導・食育指導が行われている。	40%	53%	6%	0%	
12 安全に対する指導が行われている。	30%	58%	11%	1%	
13 児童の心を育てる指導が行われている。	32%	57%	11%	0%	
14 いじめをなくす取組が行われている。	21%	57%	21%	2%	
15 児童が豊かな体験的活動をしている。	42%	50%	7%	1%	
16 児童とは、学校の話をよくする。	53%	36%	10%	0%	
17 児童は、学校での生活に満足している。	43%	47%	9%	1%	
18 気になることはすぐに学校に相談できる。	36%	45%	17%	2%	
19 相談したときに、すぐに対応してくれる。	38%	48%	13%	2%	
20 災害・防犯対策などの対応ができています。	35%	58%	7%	0%	

集計結果より

◎アンケート結果を受けて各学年の取り組みと改善案

(各学年の結果の中で、肯定的評価の少なかった順3項目について)

学年	項目番号	取組 と 改善案
1	1 4	相手の気持ちを考えて行動することの大切さ、人を傷つける言動は許されないこと等を継続して指導していく。指導方法、内容について学年で検討していくとともに、保護者会等でお伝えし、協力を依頼していく。
	1 2	学校生活の中での安全について、児童にしっかりと身に付けさせていくとともに、学年便り、保護者会等で指導内容をお知らせしていく。
	1 8	気になることがある時には、すぐに伝えていただけるよう保護者会をお願いする。保護者からの問い合わせや相談については、できるだけ早くに連絡帳、電話、または、面談で対応するようにする。
2	1 4	道徳、学活、生活指導で、いじめという言葉を使用しながら、根絶について繰り返し指導する。また、学校で行った取り組みを保護者に伝える。引き続き、子供と保護者と教員と情報共有しあえる関係性を築く。
	1 8	保護者の不安や疑問に対して、丁寧に対応するよう心がける。 不安、疑問等は担任に連絡していただきたいことを保護者会や個人面談などで伝えていく。
	9	学習規律の徹底（次の学習の用意・家庭学習の習慣・授業態度など）を図る。 分かるまで繰り返し時間を取って指導する（個別学習、休み時間など）。
3	1 8	相談がある際には、連絡帳や電話、手紙等で伝えていただけるように、保護者会や面談をお願いする。相談には、すぐに連絡帳、電話、または、面談で対応していく。
	9	児童の実態を把握に努め、更に授業改善を行う。また、個別学習での補足的な学習を中心に個に応じた指導を行っていく。家庭と連携し、家庭学習にも継続して取り組めるようにしていく。
	1 4	学級及び学年指導などで行っているいじめに対する取組を保護者にも明確に伝わるように保護者会等で伝えていく。いじめアンケートを活用する。学年・学級で人権問題について話し合うことで児童の人権意識を高める。
4	1 4	道徳、学活、生活指導で、いじめという言葉を使用しながら、根絶について繰り返し指導する。学校で行った取り組みを保護者に伝える。引き続き、子供と保護者と教員と情報共有し合える関係性を築く。
	1 8	気になることがある時、連絡帳、電話で伝えていただけるよう、保護者の方に呼びかける。相談には、すぐに連絡帳、電話、または、面談で対応するようにする。
	1 0	保護者会や学年便りで体育の授業内容や業間体育、体力テストの取組について、具体的に伝えていく。また、児童が体力の高まりを感じられるような学習カードを使いながら振り返り行っていく。
5	1 4	児童に行っているアンケート用紙を保護者会で紹介し、2学期もいじめ防止月間で指導し、対応した。今後は、その後の学校での取組をより具体的に紹介し、知ってもらう。
	9	引き続き、個別学習での補足的な学習を継続していくとともに、学力の定着が不十分な児童がつまづいている教科・単元を明確にし、個別指導をする。
	1 8	気になることがあった時はいつでも相談できるということを保護者会、個人面談で伝えていく。また、日ごろから相談しやすい雰囲気作りを心掛けていく。
6	1 4	いじめをなくす取り組みについて、日々の指導や道徳での取り組みの様子を、具体的な事例を示しながら、保護者会等で伝えていく。
	1 8	日頃の連絡帳や電話、面談等の相談について、丁寧に対応していく。学年だよりや保護者会にて、スクールカウンセラーについて伝えていく。
	1 9	相談がきた時に、素早く対応していく。また、相談を受けた段階で対応の見通しを伝えることで、返事を待たせないよう心がける。

今回は、96.1%の家庭の皆様からご回答をいただきました。今回の評価項目全体の肯定的評価（そう思う・ややそう思う）は90%でした。ご協力ありがとうございました。

この結果を受け、肯定評価の低かった項目の分析を行い、どのような取組が効果的かを各学年で検討しました。3学期以降、しっかりと実践していきたいと考えております。

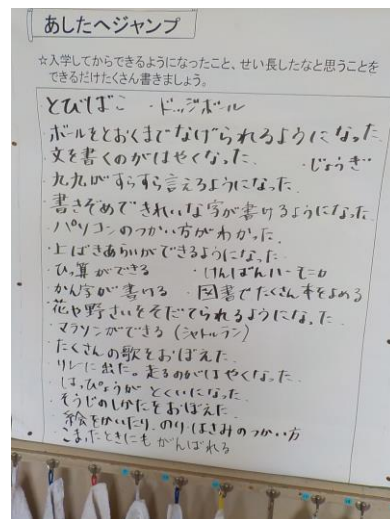
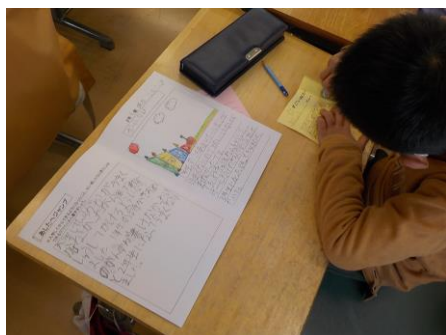
今後とも、家庭・地域・学校との協力・連携を大切にして学校運営を進めていきますので、ご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

2年生の取組 ～生活科（明日へジャンプ）～

2年間の生活科のしめくりとなる「明日へジャンプ」の学習が始まりました。「明日へジャンプ」とは、入学してからの2年間で振り返るなかで、自分の生活や学習など様々な面での成長を振り返り、カードや作品にまとめたり、伝え合ったりする学習です。

学習の初めには、「入学してから2年間でどんなことが出来るようになったかな。」という問いかけに、なかなか考え付かない児童もいましたが、学級全体で話し合ったり、友達同士「こんなところがすごいね。」と伝え合ったりする中で、自分のよいところや出来るようになったことに気付いて、嬉しそうにカードに書き足す姿が見られるようになってきました。

保護者会の日、これまでの自分を支えてくれた人々に感謝の気持ちを伝える「明日へジャンプ発表会」を行う予定です。自分のよさや成長した事を実感しながら、自信をもって3年生に進級できるように、学習を進めていきたいと思います。



行事予定

2月 行事予定表					
日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	金	4時間授業 安全指導 保谷オリンピック③週間(始) 業間体育	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	全校朝会 生活目標発表 6時間授業(4～6)
4	月	全校朝会 委員会活動	19	火	4時間授業 業間体育
5	火	個人面談③(希望者) 個別学習なし 業間体育	20	水	音楽集会(6年生を送る会の歌)
6	水	保小まつり③	21	木	6年生を送る会
7	木	歯科指導(6) 教育支援コーディネーター来校 ICTサポーター来校 くの里見学(3)	22	金	個別学習なし 教育支援コーディネーター、ICTサポーター、ALT来校 業間体育 新1年生保護者会(1,2年は4時間授業)
8	金	保谷オリンピック③週間(終) 4時間授業 業間体育	23	土	学校公開⑨ 馬頭琴体験(2) クラブ活動⑩ クラブ見学(3)
9	土		24	日	
10	日		25	月	全校朝会 生活目標発表 委員会活動(3月分)
11	月	建国記念の日	26	火	4時間授業(1-3は5時間授業) 業間体育
12	火	朝会時程 全校朝会 生活目標発表 お別れスポーツ大会(5,6) PTA代表委員会9:30(役員会1:00)	27	水	保護者会(3,5,6)
13	水	4時間授業	28	木	保護者会(1,2) ALT
14	木	避難訓練 煙体験(5)			
15	金	ALT 業間体育 保谷タイム(1,2)			